

2020年8月27日作成

Ver.3.00

公開しなければならない臨床研究

＊利用する情報に合わせてどちらかにチェックをつけてください。☒ 【個人を特定できる場合】

- ・情報を収集する時点で個人が特定できている場合
- ・対応表を自施設または提供元施設で保管している場合

注意）オプトアウトを行う研究（情報の利用拒否機会を設けている研究）は全てこちらに該当します。

☐ 【個人を特定できない場合】

- ・データベース、レジストリから条件を選択して抽出した情報を使用する場合

注意）使用するデータの管理状況、取り扱い規程等により異なるため詳細は当該情報を管理している事務局、管理者等へ確認すること。

研究課題名	下肢閉塞性動脈硬化症に対する血管内治療後の治療成績の検討
所属（診療科等）	長崎大学病院 循環器内科
研究責任者	前村 浩二
研究機関	この研究は長崎大学病院 循環器内科のみで実施します。
研究期間	2020年10月20日～2025年03月31日
研究目的と意義	下肢閉塞性動脈硬化症に対するカテーテルを用いた血管内治療（endovascular therapy: EVT）後の治療成績を追跡します。また、治療成績に影響を与える患者背景や治療方法などの要因を明らかにします。
研究内容	●対象となる患者さん 2015年1月1日～2025年3月31日までの間に長崎大学循環器内科でEVTを実施した患者さんを対象とします。
	●利用する情報 年齢、性別、身長、体重、血圧（収縮期及び拡張期）、心拍数、脈拍数、酸素飽和度、既往歴、自覚症状（Rutherford分類、Fontaine分類、Wiffl分類）、血液検査所見、画像検査所見（造影CT）、生理検査所見（ABI、皮膚還流圧、下肢動脈エコー）、内服薬、手術情報（血管造影所見、血管内超音波、手技情報）、術後経過 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。
	●研究の概要・方法

	EVT 実施から 5 年間の再狭窄率や心血管イベント発生の有無を調査します。また、診療目的に作成されたデータベースから情報を抽出し、EVT の治療成績に影響する要因を検討します。
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：赤司 良平（医師） 長崎大学病院 循環器内科 住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7288 FAX 095（819）7290 【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616 受付時間 : 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）